

第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会
「湯けむり国スポ・全スポぐんま」
広報・機運醸成（第 1 クール）委託業務 仕様書

1 事業名称

第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会「湯けむり国スポ・全スポぐんま」広報・機運醸成（第 1 クール）委託業務（以下、「本業務」という。）

2 委託期間

契約締結日から令和 10 年 3 月 31 日まで

3 概要・目的

すべての県民が来県者へのもてなしや地域の魅力発信をすることで地域への愛着と誇りの醸成を目指すとともに、選手への応援などを通じて心に残る感動や楽しさを共有しスポーツへの関心向上や地域の活性化につなげることを目的とする。

また第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会「湯けむり国スポ・全スポぐんま」広報・機運醸成事業は、令和 7～9 年度（第 1 クール）と令和 10～11 年度（第 2 クール）の 2 つの期間に分けて実施し、本業務は県民が両大会に参加することの前段階として、両大会の県民認知度向上を目的として実施する。

4 業務内容

本業務にかかる企画・準備・実施・運営および付随する業務一式を委託する。

なお、業務遂行の全ての過程において、発注者との打ち合わせ・調整を密に行うものとする。

（1） 共通事項

- ・受託者は、各年度上限額含む予算の範囲内で、両大会の認知度向上に資する広報・機運醸成事業を行うものとする。
- ・具体的な業務内容・スケジュール等は、受託者が企画提案するものとする。
- ・PDCA の実践等事業期間内において事業計画の見直しも発注者と協議のうえ、必要に応じて行うこと。

（2） 提案事項

① 対象者

群馬県内在住の小学生以上を主なターゲットとして想定している。ただし、それ以外のターゲットに向けた事業実施を妨げるものではないため、必要に応じて両大会の県民認知度向上促進を図るためのターゲティングを提案すること。

② 主な業務内容

受託者は企画提案にあたり以下事項を踏まえ、ダイナミックな取組や、費用対効果が高いワイズスペンディングにつながるような取り組みを提案すること。

ア 各世代の情報収集性に特化した効果的な広報・広告

各世代の情報収集方法を分析の上、効果的・効率的な広報施策や広告手段を提案すること。

イ 県内全域を巻き込んだ広報・機運醸成

大会当日はデモンストラレーションスポーツを含めると群馬県内全 35 市町村で競技が実施されるため、県内全域を巻き込んだ広報事業等を提案すること。

ウ 若年層（主に小学生～高校生まで）を意識した取り組み

令和 7 年 1 月に実施した認知度調査では、若年層の認知度が低い傾向にあった。当大会は開催基本構想の中に「未来につなぐ」「アクティブぐんま」を掲げており、子どもへのスポーツの普及や誇りの醸成等も目指している。上記実現のため、若年層を意識した取り組みも提案すること。

エ 障がいがある方にも配慮した広報活動の展開

障がいがある方にも大会の認知が届くような企画を提案すること。

オ 大会自体の話題化やメディア露出等を意識した施策

認知拡大のため、話題化やメディア露出等を意識した施策を検討すること。

カ その他認知度向上に資するダイナミックな取り組み

ア～オ以外で両大会の認知度向上に資する企画を適宜提案すること。

③ 任意事業

受託者は必要に応じて、以下の施策を実施すること。なお、任意事業のため実施しないことも差し支えない。

ア 開催決定イベントの開催

令和 8 年 7 月頃に開催決定を控えているため、それを契機とした開催決定イベントを開催すること。なお、県民認知度の向上や、機運の醸成を目的とする。

イ 県内企業・団体等への周知

今後の企業協賛への理解や第 2 クールを中心とした大会への参加を促すべく、県内企業や団体等にも大会周知を図る施策を実施すること。

④ 留意事項

- ・本業務に係る人件費、交通費及びその他必要な経費は、委託料内で受託者が負担する。
- ・業務の実施にあたり、適正な履行が実施できるよう責任者、スタッフなどの人員体制、組織体制等を整えること。
- ・以下業務は、実施済み又は実施予定のため、業務提案の際は、留意すること。

【実施済み又は実施予定】

- ・広報啓発グッズ（本業務に必要な広報物品・消耗品等は除く）
- ・公式ホームページ管理運営
- ・イメージソング制作
- ・スローガン制作

5 業務完了報告

本業務で実施した業務の目的、内容とその結果について、会計年度ごとに業務一部完了報告書にとりまとめ、各年度の末日までに発注者へ提出すること。乙は、業務完了後、速やかに甲に対して業務完了報告書を提出するものとする。

また、本業務で撮影した動画・静止画データや、制作した成果物についても同様に提出すること。

6 目標県民認知度と支払い条件

(1) 目標県民認知度

令和9年度下期において、県民認知度60%以上の獲得を目標とする。

また中間目標として令和9年1月頃（前後する場合あり）において、県民認知度40%以上を獲得すること。

(2) 県民認知度検証方法

群馬県知事戦略部戦略企画課が実施するアンケート調査（県政重要課題に係る県民アンケート調査）によって行う予定である。ただし、政策の変更等により上記アンケート調査を実施しないこととなった場合については、発注者と受託者協議の上、検証方法を決定する。

① 戦略企画課実施のアンケート調査の概要

ア 概要

県政の重要課題など各分野において、県民の意見を伺い、県政運営に速やかに反映させていくために実施する調査

イ 対象

県内在住の満15歳以上の個人（民間調査会社が保有する男性10,000人以上、女性10,000人以上の計20,000人以上のモニターを活用）

ウ 標本数

3,000人（県内年齢構成等に対応）

エ 調査手段

WEB アンケート

オ 調査時期（前後する場合あり）

中間目標検証：令和9年1月頃

最終目標検証：令和 10 年 1 月頃

② アンケート項目・算定方法

発注者と受託者協議のうえ決定する。なお、令和 7 年 1 月に実施したアンケートの項目とその結果は以下のとおりである。

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会についてお聞きします。	
あなたは、国民スポーツ大会（国スポ）、全国障害者スポーツ大会（全スポ）が 2029 年に群馬県で開催されることを知っていますか。	
a) どちらも知っている。	9.5%
b) 国スポは知っているが、全スポは知らない。	10.2%
c) 全スポは知っているが、国スポは知らない。	4.3%
d) どちらも知らない。	75.9%
→(結果)24.1%	

【参考】令和 6 年度県政重要課題に係る県民アンケート調査について（第 2 回調査）

URL: <https://www.pref.gunma.jp/page/682531.html>

(3) 各年度の委託金額について

① 令和 7・8 年度

下表のとおりとする。企画提案時は、予算を超えない範囲で事業検討すること。

② 令和 9 年度

令和 8 年度下期（令和 9 年 1 月頃）にて実施する上記アンケート調査において、中間目標である「県民認知度 40%」を下回った場合には、変更契約の上、令和 9 年度の委託金額を 30,000 千円減額する。なお、上回った場合については、契約額のとおりとする（下表参照）。

企画提案時及び見積書作成時は、「30,000 千円を含む総事業」と「30,000 千円を除いた事業」が分かるよう記載すること。

年度	令和 8 年度下期実施アンケート結果	
	県民認知度 40%達成	県民認知度 40%未達成
令和 7 年度	13,900,000 円	13,900,000 円
令和 8 年度	47,755,000 円	47,755,000 円
令和 9 年度	<u>76,608,000 円</u>	<u>46,608,000 円</u>
委託金額計	<u>138,263,000 円</u>	<u>108,263,000 円</u>

（消費税及び地方消費税額込み）

(4) その他

・中間目標未達成時、減額となった 30,000 千円を予算に別途事業者を公募にて実

施する予定である。その際、最終目標達成に向け、発注者及び当該事業者と連携を密にし、事業を実施すること。

- ・令和9年度最終目標認知度 60%以上を達成した場合は、第2クール公募時の加点対象とすることがある。

7 その他留意事項

- ・「4 業務内容」に記載した業務の執行、労務管理及びその他本業務に関連した事業の遂行にあたり、関係法令を遵守し諸手続を行うものとする。

- ・仕様書に記載のない事項及び内容の詳細について、また、業務上疑義が生じた場合は、発注者と受託者の協議のうえ、決定するものとする。

- ・本業務により作成された成果物に関する全ての権利は、発注者に帰属する。